

## 喘息完治に向けて治療中の方の途中経過

### 「喘息改善を実感」 匿名希望 43歳

2016年1月24日

私が喘息になったきっかけは、3年前（40歳のとき）に発症した花粉症でした。内科や耳鼻科で花粉症の薬を処方してもらい、予防しておりましたが、だんだん頻繁に咳が出てくるようになりました。夜中に息を吸うのが苦しくなる事もありました。仕事でも息が吸いにくく、貧血のようにフラットとする事があったため、更年期障害かと思い婦人科を受診しました。

しかし症状は改善されず、大きな病院であれば原因が分かるかなと思い、高槻病院を受診しました。その結果、アレルギー喘息と診断され、花粉症の薬、シムビコート、オルベスコなどの吸入薬、キプレス錠や咳止めを処方してもらいました。先生からは、「喘息は一生つきあって行かないといけないから、出ないようずっと予防を続けていかないといけない」と言われましたので、二ヶ月～三ヶ月に一度、定期検診を兼ねて薬をもらいに行っておりました。

しかし、二年ほど続けましたが、だんだん咳が頻繁になり、ずっと痰がからんだ状態が続き、仕事でも何度も席を立たないといけなくなりました。これはマズイなと思っていたときに、お昼ご飯と一緒に食べている先輩や同僚から漢方の話を聞かされました。その中に10年くらい前、松本医院に通っていた方もおられました。そして、家でネットを調べて松本医院のHPにたどりつき、患者さんの手記等を拝見し、受診してみることにしました。

2015年の7月に初めて受診したのですが、先生が「あなたの喘息は治ります！あなたが治すんだからね！」とはっきりおっしゃったので、「治るんだ〜！」と驚きました。そして、毎日、煎じ薬と粉の漢方を一日三回飲み始めました。

一日目の夜に煮出した煎じ薬と粉の漢方を飲んで寝ると、驚く事にその夜は咳がほとんど出ず、朝まで起きないで眠ることができました。次の日、会社に行っても咳の回数は減っていました。あれだけ頻繁だっただけに驚きました。その後、4ヶ月ほどは痰が絡む状態が続きましたが、徐々に痰が絡む頻度も少なくなってきました。

松本医院に通院し始めてから約半年経過した現在では、痰が出ない日が増えてきて、ゼーゼーヒューヒューの咳はすっかりなくなっています。まだ稀に、息が少し苦しくなるときもありますが、貧血のようにフラットとする症状はほとんどありません。だいぶ改善されてきたと実感しています。

途中経過報告をさせて頂きました。今後とも宜しくお願いします。